



ナイス株式会社

2016年6月16日

「木と住まいの大博覧会」を名古屋で初開催！ [後援：林野庁・国土緑化推進機構] **入場無料**  
**木を用いた住まいや暮らし、建築物の最新情報を一挙に発信**  
6月25日(土) 26日(日) ポートメッセなごや 「住まいの耐震博覧会」を同時開催

## ◆ ニュースポイント ◆

ナイス株式会社(社長：平田恒一郎、本社：神奈川県横浜市)は、6月25日(土)、26日(日)の2日間、一般社団法人木と住まい研究協会及び一般財団法人木構造建築研究所との共催で「木と住まいの大博覧会」をポートメッセなごや第2展示館で開催いたします。

「木と住まいの大博覧会」は、木の暮らし、可能性を未来へつなぐをコンセプトに、木材を使った住宅をはじめ、木を用いたインテリアや家具、中大規模木造建築物、「木育」など、一般ユーザーからプロユーザーまで、どなたでも参加でき、楽しみながら木のことを学び親しんでいただける木材総合展示会です。

これまで「住まいの耐震博覧会」内に設けていた木材ブースを発展・独立させ、林野庁及び公益社団法人国土緑化推進機構などの後援のもと、名古屋で初めて開催いたします。

## ◆ 良質な国産材を用いた構造躯体を展示

愛知県や岐阜県、長野県、静岡県(小山町)、愛媛県、徳島県、宮崎県など7自治体が出展し、各々の良質な地域産木材を紹介します。産地や樹種ごとに特性や持ち味が異なる木材の適材適所の活用法など、地域の木材を取り入れた家づくりや暮らしをご提案します。

長野県、岐阜県、愛知県、三重県を流れる木曽川の流域で育まれた良質な木材を「木曽川流域材」という一つのブランドとして提唱し、流域圏のつながりを意識した地産地消の家づくりを提案します。「木曽川流域のつながる家」と題した実物大の構造躯体も登場します。



「木曽川流域のつながる家」構造躯体

## ◆ 日々の暮らしの中で木々のぬくもりを感じる内装やリフォームをご提案

日常生活の中で木の持つ香りや質感、温かみなどを感じていただけるよう、木を用いた内装空間の提案展示を行います。樹種や質感の異なる内装木質化を施した空間を5つ作り、好みの木質化空間を体感いただけます。

また、木の良さを五感で体験していただく「木の効用体感コーナー」では、木が有するリラックス効果や調湿効果、カビやダニの発生を抑える効果、光や音の反射を和らげる効果など様々な効能を紹介するとともに、フローリングを用いて樹種によって歩行感や質感が異なることを体感できる展示を行います。



国産無垢材 内装材コーナー

## ◆ 世界で一つだけのインテリアやエクステリアを製作

木の体感ゾーンでは、岐阜県高山の森林から伐り出したヒノキによる空間が登場し、木の爽やかな香りや静謐感など森林浴気分を味わっていただけます。

このコーナーでは外装材やウッドデッキ、ガーデニングといったエクステリアを紹介するほか、国産材を使用した家具や小物、アロマをはじめ、様々な樹種や形の一枚板からオリジナルのテーブルをつくれる「BeMUKU(ビムーク)」も紹介します。

国産のスギやヒノキなど「無垢」の木に特殊な技術を施した「BeMUKU」は、無垢材が持つ自然の美しさや個性を生かしたインテリア空間を演出します。



自分だけのオリジナル家具を製作できます

## ◆中大規模木造建築やCLT建築も紹介

2010年に施行された「公共建築物等木材利用促進法」を契機に、学校や園舎、病院、老人ホーム、店舗など幅広い建築物における木造化や木質化への注目が高まっています。

会場では、一般流通材によるトラス梁構造を用いて大空間を実現した実物大構造躯体を展示し、店舗や倉庫、工場などに向けた新たな木造建築物のあり方を紹介します。

その他、金物接合によるオリジナルの在来軸組工法を用いて、ナイスグループがベルギーで建築した7,000㎡（4階建）の複合老人ホームの模型を展示します。

新しい木造建築として注目を集めるCLTでは、日本初の平面混構造（CLT造+鉄筋コンクリート造）としてナイスグループが宮城県で建設を計画している2階建て事務所棟の模型も展示します。



12mの間口を可能としたトラス梁構造の実物大躯体

## ◆中部エリアの大学が出展し、木に関する研究の最先端情報を紹介します

大学名	研究室	研究者	研究テーマ
名古屋大学 農学部	森林化学研究室	福島和彦 教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>細胞壁の生合成（リグニン生合成）</li> <li>リグニン化学構造解析</li> </ul>
	生物材料工学研究室	佐々木康寿 教授 山崎真理子 准教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>木材の力学物性の解明</li> <li>木質構造要素の性能</li> <li>快適居住空間の創生</li> <li>木質資源の循環利用</li> </ul>
	生物材料物理学研究分野	山本浩之 教授 松尾美幸 助教	<ul style="list-style-type: none"> <li>複合材料・物性</li> <li>木質科学</li> <li>木材の熱処理・経年による物性変化</li> </ul>
	生物システム工学研究分野	土川寛 教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>木質系バイオマスの非破壊検査</li> <li>木質系バイオマスの精密機械加工</li> </ul>
岐阜大学 農学部	細胞成分利用学研究室	光永徹 教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>木材の香り成分の健康科学</li> <li>タンニンの構造と生理機能発現</li> <li>熱帯薬用樹木抽出成分を用いた機能性化粧品素材開発</li> </ul>
信州大学 農学部	木材利用学研究室	武田孝志 教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>実大材強度における寸法効果</li> <li>構造用集成材の強度性能</li> <li>軸組構造体のクリープ挙動</li> <li>木質パネル用合板のせん断性能</li> <li>カラマツ構造材のねじれ</li> </ul>
静岡大学 農学部	木質バイオマス利用学研究室	鈴木滋彦 教授 小島陽一 准教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>木質ボード製造</li> <li>セルロースナノファイバーを利用した木質材料の開発</li> <li>WPC</li> <li>木質パネルの耐久性評価</li> </ul>

## ◆子どもから大人まで親子で木と触れ合う「木育コーナー」

「木育」コーナーでは、カラカラつきみやカンナ削り体験、木工教室、大工体験コーナーなど、乳幼児から小学校高学年まで年齢別に楽しめる企画をご用意します。親子で存分に木とじかに触れて木の香りや温もりをお楽しみください。



【会場レイアウトのイメージ】（木育コーナーの全体面積：約400平方メートル）

赤ちゃんハイハイ	子育て広場	流域おもちゃコーナー	カラカラつきみ	木馬育コーナー	カンナプール カンナ削り体験	木工教室	お子様向け大工体験コーナー
----------	-------	------------	---------	---------	-------------------	------	---------------

(低) ————— 年 齢 ————— (高)

## ◆ウッドデザイン賞（新・木づかい顕彰）の特設ブースと相談会、特別セミナーを開催

林野庁の後援により「木のある豊かな暮らし」を普及・発展させて日々の生活や社会を彩りながら木材利用を促進することを目的に創設された「ウッドデザイン賞（新・木づかい顕彰）」の紹介コーナーを設けます。

今年度の募集（6月20日～7月20日）に先立って、昨年度受賞作品の展示や運営事務局による個別相談会（両日とも13～15時）などを行います。

25日には特別セミナーを26日にはミニセミナーを開催します。

（予約制：お申し込みは<https://ws.formzu.net/fgen/S50818241/>まで）



### 特別セミナー「『ウッドデザイン』が拓く、新たな暮らしと住まい」

- (1) 趣 旨： “暮らしを豊かに” “人を健やかに” “社会を豊かに” という3つの消費者視点から、全国の優れた「木」に関するモノ・コトを表彰する「ウッドデザイン賞」。  
本年の第2回の応募開始に際して、審査委員の専門家の視点から「ウッドデザイン賞 2015」の受賞作品等の特色や傾向をご紹介するとともに、「ウッドデザイン」が拓く、新たな暮らしと住まいの可能性に関するディスカッションを通して、第2回の応募に向けた呼びかけを行います。
- (2) 日 時： 2016年6月25日（土） 13:00～14:30
- (3) 場 所： 「ポートメッセなごや」交流センター3階 第4会議室
- (4) 定 員： 100名（スクール形式、最大シアター形式で160名）
- (5) 講 師： 手塚 由比 氏（建築家／ウッドデザイン賞 審査委員（建築・空間・建材・部材分野））  
高橋 正実 氏（デザイナー・コンセプター／ウッドデザイン賞 審査委員（木製品分野））  
高橋 義則 氏（株ユニバーサルデザイン総合研究所 代表取締役社長／ウッドデザイン賞運営事務局）
- (6) 参加費： 無料



手塚 由比 氏（建築家／ウッドデザイン賞 審査委員（建築・空間・建材・部材分野））

株式会社手塚建築研究所共同代表。建築家。

1969年神奈川県生まれ。武蔵工業大学（現東京都大学）卒。

ロンドン大学バートレット校留学。雪に埋もれる自然科学館キョロロや楕円形の屋根で子供が遊ぶふじようちえんなどを手掛け、日本建築学会賞などを受賞。注目を集める若手建築家。



高橋 正実 氏（デザイナー・コンセプター／ウッドデザイン賞 審査委員（木製品分野））

MASAMI DESIGN 代表。クリエイティブディレクター・デザイナー。

1974年東京都生まれ。桑沢デザイン研究所グラフィックデザイン研究科卒。

コンセプトワークを得意とするところから、グラフィック、パッケージ、プロダクト、インテリア、空間、CIなど分野を越えた幅広いジャンルで活躍中。

#### ◆開催概要◆

名 称：木と住まいの大博覧会

日 時：2016年6月25日（土）10:00～17:00、6月26日（日）10:00～16:00

入場料：無料

会 場：ポートメッセなごや 第2展示館

共 催：ナイス株式会社、一般社団法人木と住まい研究協会、一般財団法人木構造建築研究所

後 援：林野庁

公益社団法人国土緑化推進機構

美しい森林づくり全国推進会議、木曾川流域 木と水の循環システム協議会

素適木材倶楽部、一般社団法人強靱な理想の住宅を創る会、ナイスパートナー会連合会、

NPO法人 住まいの構造改革推進協会

協 賛：木材有力メーカー

ホームページ：<http://www.nicefair.com/wood/>

この件に関するお問い合わせ先\*\*\*\*\*

ナイス株式会社 広報室 宮川・内野 TEL：(045) 501-5048

〒230-8571 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8F